



2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年8月5日

上場会社名 株式会社クレハ 上場取引所 東
 コード番号 4023 URL <https://www.kureha.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 豊
 問合せ先責任者(役職名) 広報・IR部長 (氏名) 鶴谷 一成 (TEL) 03-3249-4651
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	37,848	20.3	4,254	69.4	4,360	54.4	3,340	63.8	3,303	61.2	3,380	△22.5
2021年3月期第1四半期	31,465	△1.7	2,512	△44.7	2,824	△38.2	2,039	△46.5	2,049	△46.2	4,362	32.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	169.26	169.04
2021年3月期第1四半期	105.03	104.93

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	254,581	187,187	185,536	72.9
2021年3月期	256,923	185,521	183,830	71.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	85.00	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	74,500	12.8	7,500	21.4	7,500	17.4	5,700	18.4	292.04
通期	150,000	3.8	15,000	△13.1	15,000	△15.5	10,700	△20.7	548.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2022年3月期1Q	20,805,407株	2021年3月期	20,805,407株
2022年3月期1Q	1,287,705株	2021年3月期	1,287,652株
2022年3月期1Q	19,517,737株	2021年3月期1Q	19,518,334株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 今後の見通し	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による停滞から持ち直しの動きをみせておりましたが、変異株による感染症の再拡大傾向もみられ依然として厳しい状況にあり、一部では弱さが増してきています。感染拡大の防止策を講じワクチン接種が進むなか、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、今後、国内経済の持ち直しの動きが続くことが期待されますが、感染拡大はいまだ収束しておらず、先行きは不透明な状況です。

このような状況のなか、当社グループは、新型コロナウイルス感染症に対し従業員等の安全な労働環境を確保し感染予防と感染リスク低減に努めつつ、安定的に事業活動を継続しております。一方、原燃料等の価格の上昇が業績に悪影響を与えることが懸念されますが、適切な製品価格への転嫁等の対策を図ってまいります。

当社グループの当第1四半期連結累計期間は、前年同期には新型コロナウイルス感染症の影響により機能製品事業の販売に弱さが見られたものの、当四半期では持ち直しており、前年同期比で増収増益となりました。

売上収益は前年同期比20.3%増の378億48百万円、営業利益は前年同期比69.4%増の42億54百万円、税引前四半期利益は前年同期比54.4%増の43億60百万円、四半期利益は前年同期比63.8%増の33億40百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比61.2%増の33億3百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売 上 収 益			営 業 損 益		
	前第1四半期	当第1四半期	増減	前第1四半期	当第1四半期	増減
機能製品事業	8,653	14,238	5,585	△281	971	1,253
化学製品事業	5,339	5,325	△14	198	△47	△245
樹脂製品事業	10,552	11,219	667	1,779	2,301	521
建設関連事業	2,657	2,615	△42	205	135	△70
その他関連事業	4,261	4,448	186	620	864	244
セグメント合計	31,465	37,848	6,382	2,521	4,226	1,704
調整額(注)	—	—	—	△9	28	38
連結合計	31,465	37,848	6,382	2,512	4,254	1,742

(注) 営業損益の調整額には、報告セグメントに配分していないその他の収支が含まれております。詳細は、「(4)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載しております。

① 機能製品事業

機能樹脂分野では、リチウムイオン二次電池用バインダー向けのフッ化ビニリデン樹脂、シェールオイル・ガス掘削用途向けのPGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品、PPS樹脂、その他の樹脂加工品等の売上げが増加したことから、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

炭素製品分野では、高温炉用断熱材向けの炭素繊維の売上げが増加し、この分野での売上げは増加しましたが、営業利益は前年同期並みとなりました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比64.5%増の142億38百万円となり、前年同期2億81百万円の営業損失から9億71百万円の営業利益となりました。

② 化学製品事業

医薬・農薬分野では、慢性腎不全用剤「クレメジン」の売上げは増加しましたが、農業・園芸用殺菌剤の売上げが減少し、この分野での売上げ、営業利益はともに減少しました。

工業薬品分野では、有機薬品類の売上げが増加し、この分野での売上げは増加し、営業損失は減少しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比0.3%減の53億25百万円となり、前年同期1億98百万円の営業利益から47百万円の営業損失となりました。

③ 樹脂製品事業

コンシューマー・グッズ分野では、家庭用ラップ「NEWクレラップ」およびフッ化ビニリデン釣糸「シーガー」の売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

業務用食品包装材分野では、熱収縮多層フィルム等の売上げは増加し、この分野での売上げは増加しましたが、原材料価格の高騰により営業利益は減少しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比6.3%増の112億19百万円となり、営業利益は前年同期比29.3%増の23億1百万円となりました。

④ 建設関連事業

建設事業では、民間工事は前年同期並みとなったものの公共工事の工事着工遅れにより、売上げ、営業利益はともに減少しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比1.6%減の26億15百万円となり、営業利益は前年同期比34.2%減の1億35百万円となりました。

⑤ その他関連事業

環境事業では、低濃度PCB廃棄物等の産業廃棄物処理の増加により、売上げ、営業利益はともに増加しました。

運送事業では、売上げ、営業利益はともに前年同期並みとなりました。

病院事業では、売上げが増加し、営業損失は減少しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比4.4%増の44億48百万円となり、営業利益は前年同期比39.3%増の8億64百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当第1四半期末の資産合計につきましては、前期末比23億41百万円減の2,545億81百万円となりました。流動資産は、棚卸資産並びに現金及び現金同等物の減少等により前期末比32億25百万円減の830億11百万円となりました。非流動資産は、有形固定資産が前期末比4億41百万円減の1,197億30百万円となったこと、および投資有価証券の評価額が減少した一方で、無形資産、持分法投資および退職給付に係る資産が増加したこと等により、前期末比8億83百万円増の1,715億70百万円となりました。

負債合計につきましては、前期末比40億8百万円減の673億93百万円となりました。これは、法人税等および賞与の支払いを実施したこと、有利子負債が借入金等の返済により前期末比11億6百万円減の284億円となったこと等によるものです。

資本合計につきましては、前期末比16億66百万円増の1,871億87百万円となりました。これは、剰余金の配当を16億59百万円実施した一方で、親会社の所有者に帰属する四半期利益を33億3百万円計上したこと等によるものです。

なお、当第1四半期末で、当社グループの流動性確保および債権保全への新型コロナウイルス感染症による影響は発生しておりません。

(3) 今後の見通し

2021年5月12日の「2021年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表しました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,834	16,760
営業債権及びその他の債権	28,212	28,064
その他の金融資産	3	0
棚卸資産	36,452	34,655
その他の流動資産	3,735	3,530
流動資産合計	86,237	83,011
非流動資産		
有形固定資産	120,171	119,730
無形資産	2,202	2,943
持分法で会計処理されている投資	14,042	14,753
その他の金融資産	22,407	21,634
繰延税金資産	1,569	1,511
その他の非流動資産	10,292	10,995
非流動資産合計	170,686	171,570
資産合計	256,923	254,581

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	19,221	19,325
社債及び借入金	7,841	7,111
その他の金融負債	1,724	2,886
未払法人所得税等	2,587	699
引当金	6,379	4,715
その他の流動負債	7,110	6,463
流動負債合計	44,865	41,202
非流動負債		
社債及び借入金	19,014	18,819
その他の金融負債	2,145	2,008
繰延税金負債	1,795	1,804
引当金	1,388	1,368
退職給付に係る負債	291	283
その他の非流動負債	1,900	1,906
非流動負債合計	26,536	26,191
負債合計	71,402	67,393
資本		
資本金	18,169	18,169
資本剰余金	14,897	14,897
自己株式	△8,697	△8,697
利益剰余金	154,166	156,216
その他の資本の構成要素	5,294	4,949
親会社の所有者に帰属する持分合計	183,830	185,536
非支配持分	1,690	1,651
資本合計	185,521	187,187
負債及び資本合計	256,923	254,581

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	31,465	37,848
売上原価	23,115	27,599
売上総利益	8,350	10,248
販売費及び一般管理費	6,227	6,677
持分法による投資利益	406	673
その他の収益	104	90
その他の費用	122	81
営業利益	2,512	4,254
金融収益	361	220
金融費用	48	113
税引前四半期利益	2,824	4,360
法人所得税費用	785	1,020
四半期利益	2,039	3,340
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,049	3,303
非支配持分	△10	37
四半期利益	2,039	3,340
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	105.03	169.26
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	104.93	169.04

要約四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	2,039	3,340
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	1,855	△544
確定給付制度の再測定	736	405
合計	2,592	△138
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△269	178
合計	△269	178
税引後その他の包括利益	2,322	40
四半期包括利益	4,362	3,380
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,341	3,357
非支配持分	20	23
四半期包括利益	4,362	3,380

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2020年4月1日残高	18,169	15,044	△8,693	135,918	80	△4,858
四半期利益				2,049		
その他の包括利益						△267
四半期包括利益合計	—	—	—	2,049	—	△267
自己株式の取得			△0			
株式報酬取引					6	
配当金				△1,659		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				1,688		
所有者との取引額合計	—	—	△0	29	6	—
2020年6月30日残高	18,169	15,044	△8,694	137,997	87	△5,126

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計	合計		
2020年4月1日残高	9,329	—	4,551	164,990	1,633	166,623
四半期利益			—	2,049	△10	2,039
その他の包括利益	1,823	736	2,291	2,291	31	2,322
四半期包括利益合計	1,823	736	2,291	4,341	20	4,362
自己株式の取得			—	△0		△0
株式報酬取引			6	6		6
配当金			—	△1,659	△56	△1,715
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△952	△736	△1,688	—		—
所有者との取引額合計	△952	△736	△1,682	△1,653	△56	△1,709
2020年6月30日残高	10,199	—	5,161	167,678	1,597	169,276

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2021年4月1日残高	18,169	14,897	△8,697	154,166	110	△3,161
四半期利益				3,303		
その他の包括利益						178
四半期包括利益合計	—	—	—	3,303	—	178
自己株式の取得			△0			
株式報酬取引					7	
配当金				△1,659		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				405		
所有者との取引額合計	—	—	△0	△1,253	7	—
2021年6月30日残高	18,169	14,897	△8,697	156,216	117	△2,982

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素			合計	合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計				
2021年4月1日残高	8,345	—	5,294	183,830	1,690	185,521	
四半期利益			—	3,303	37	3,340	
その他の包括利益	△530	405	53	53	△13	40	
四半期包括利益合計	△530	405	53	3,357	23	3,380	
自己株式の取得			—	△0		△0	
株式報酬取引			7	7		7	
配当金			—	△1,659	△62	△1,721	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△405	△405	—		—	
所有者との取引額合計	—	△405	△398	△1,651	△62	△1,714	
2021年6月30日残高	7,814	—	4,949	185,536	1,651	187,187	

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品について、国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「機能製品事業」「化学製品事業」「樹脂製品事業」「建設関連事業」「その他関連事業」の5つを報告セグメントとしております。

各セグメントに属する主要製品・サービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品等
機能製品事業	PPS樹脂、フッ化ビニリデン樹脂、PGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品 炭素繊維、球状活性炭
化学製品事業	農業・園芸用殺菌剤、慢性腎不全用剤、か性ソーダ、塩酸、次亜塩素酸ソーダ モノクロロベンゼン、パラジクロロベンゼン、オルソジクロロベンゼン
樹脂製品事業	家庭用ラップ、流し台用水切り袋、食品保存容器および調理シート、フッ化ビニリデン釣糸 塩化ビニリデン・フィルム、熱収縮多層フィルム、自動充填結紮機(食品包装用)
建設関連事業	土木・建築工事の施工請負業務、工事監理業務
その他関連事業	産業廃棄物の処理および環境関連処理設備、理化学分析・測定・試験および検査業務 運送および倉庫業務、医療サービス

(2) 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と同一であります。セグメント間の内部売上収益は、主に市場価格に基づいております。

当社グループのセグメント情報は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約四半期連 結損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	8,653	5,339	10,552	2,657	4,261	31,465	—	31,465
セグメント間の 内部売上収益	159	47	31	1,490	1,421	3,151	△3,151	—
計	8,813	5,386	10,584	4,148	5,683	34,617	△3,151	31,465
営業利益又は損失(△)	△281	198	1,779	205	620	2,521	△9	2,512
金融収益								361
金融費用(△)								△48
税引前四半期利益								2,824

(注) 営業利益又は損失の調整額にはセグメント間取引消去等による利益7百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益104百万円およびその他の費用△122百万円が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約四半期連 結損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	14,238	5,325	11,219	2,615	4,448	37,848	—	37,848
セグメント間の 内部売上収益	197	48	41	1,599	1,592	3,479	△3,479	—
計	14,435	5,373	11,261	4,214	6,041	41,327	△3,479	37,848
営業利益又は損失(△)	971	△47	2,301	135	864	4,226	28	4,254
金融収益								220
金融費用(△)								△113
税引前四半期利益								4,360

(注) 営業利益又は損失の調整額にはセグメント間取引消去等による利益19百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益90百万円およびその他の費用△81百万円が含まれております。